

観点 1	基礎・基本の定着
観点 2	学習方法の工夫
観点 3	内容の構成・配列・分量
観点 4	内容の表現・表記
観点 5	言語活動の充実

校 種	種 目	第 1 推 薦	第 2 推 薦
小学校	地 図	46 帝国	2 東書

各教科書の主たる特徴及び意見

発行者名	主たる 観点	主 たる 特 徴
2 東書	観点 1	『地図の使い方①』で、地図記号、方位、記号、等高線、土地利用等について説明している。『地図の使い方②』で、「県の様子を読み取ろう」「地域をくわしく見てみよう」を例示している。(4 ページ使用)
	観点 2	『日本の歴史と文化―世界文化遺産―』で、昔の国名がついている食べ物や世界文化遺産等を写真やイラストで紹介している。『世界のおもな国の統計』で、オリンピックとワールドカップの開催国を地図上に色分けして示している。
	観点 3	規格を A4 サイズとしている。陸の高さ等が、地図に応じて細かく色分けされており、土地利用も 8 種類示している。
	観点 4	地図帳の使い方を巻頭に配置し、地図記号、索引、方位、縮尺、地形表現、都道府県、地域図の見方等について、イラストや写真などを使って説明している。
	観点 5	「日本の自然」では、気候について 1 月と 6 月の降水量や、日本各地の気候について比較して考えやすいようにグラフ等の資料が配列してある。
46 帝国	観点 1	『地図のなりたちとよくそくごと』で、方位、土地の高さ、地図記号、距離と縮尺等について説明している。『地図帳の使い方①～②』で具体的な活用の仕方(土地利用や様子・高さ調べ等)を例示している。(6 ページ使用)
	観点 2	世界の各地方図の「世界一周写真館」で、各地域の特徴的な生活や行事等を写真で紹介している。各地方図で広島市の原爆被害状況、神戸市付近の災害への備え等、各地域の特徴的な内容を紹介している。
	観点 3	規格を教科書サイズとしている。日本列島や地方図では、隣接地域の地図が何ページにあるかを記号で表示し、隣の地図とのつながりを示している。
	観点 4	地図帳の使い方を巻頭に配置し、地図記号、色(土地利用、土地の高さ)、索引、縮尺、都道府県の調べ方等について、イラストを使って説明している。
	観点 5	「日本の自然のようす」では地形、気温の様子、季節風の様子などについて多面的に資料が配列してある。